

行政事業レビュー点検結果の平成25年度予算概算要求への反映状況調

(単位：百万円)

事業 番号	事業 名	平成23年度 補正後予算額	平成23年度		予算監視・効率化チームの所見		平成24年度 当初予算額 A	平成25年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局庁	政策評価の体系		会計区分	項・事項
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要								番号	施策名		
001	賠償償還及払戻金	3	3	-	現状通り	平成24年度から、課徴金を返還する場合には予備費等で対応するという方法に変更しており、当該変更は合理的であると評価する。	0.1	0.1	-	-	現状通り	-	官房	1	独占禁止法違反行為に対する措置等	一般会計	(項) 公正取引委員会 (大事項) 独占禁止法違反行為に対する措置等に必要経費
002	国際競争組織分担金	0.3	0.3	0.2	現状通り	現状どおりとする。	0.3	0.3	-	-	現状通り	-	官房	3	競争政策の広報・広聴等	〃	(項) 公正取引委員会 (大事項) 競争政策の普及啓発等に必要経費
003	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会	4	4	3	現状通り	現状どおりとする。	4	4	▲0.1	-	現状通り	-	官房	3	競争政策の広報・広聴等	〃	(項) 公正取引委員会 (大事項) 競争政策の普及啓発等に必要経費
004	独占禁止懇話会	2	2	1	現状通り	現状どおりとする。	2	1	▲0.2	-	現状通り	-	経済取引局	3	競争政策の広報・広聴等	〃	(項) 公正取引委員会 (大事項) 競争政策の普及啓発等に必要経費
005	競争政策研究センター	25	25	20	現状通り	現状どおりとする。	25	24	▲1	-	現状通り	-	経済取引局	3	競争政策の広報・広聴等	〃	(項) 公正取引委員会 (大事項) 競争政策の普及啓発等に必要経費
006	適用除外分野等検討会議	1	1	0.2	現状通り	執行率の低さが懸念されるが、適用除外を含む公的規制の見直しは今後重要な検討課題であり、事業の必要性の観点から、現状どおりとする。	1	1	▲0.2	▲0.1	縮減	外部有識者の意見を踏まえ、各検討会議の開催回数を実績に応じて見直し	経済取引局	3	競争政策の広報・広聴等	〃	(項) 公正取引委員会 (大事項) 競争政策の普及啓発等に必要経費
行政事業レビュー対象 計		36	36	25		一般会計	33	32	▲1	▲0.1							
行政事業レビュー対象外 計		8,853	8,853	8,311		一般会計	8,709	8,628	▲81								
合 計		8,888	8,888	8,336		一般会計	8,742	8,660	▲82								

注1. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。

注2. 「反映内容」欄の「廃止」、「段階的廃止」、「縮減」及び「執行等改善」の考え方については、次のとおりである。

「廃止」：行政事業レビューの点検の結果、事業を廃止し平成25年度予算概算要求において予算要求していないもの。(行政事業レビュー点検以前に平成23年度末までに廃止されたものは含まない。)

「段階的廃止」：行政事業レビューの点検の結果、明確な廃止年限を決定するとともに平成25年度予算概算要求の金額に反映はあるものの、予算要求をしているもの。

「縮減」：行政事業レビューの点検の結果、何らかの見直しが行われ平成25年度予算概算要求の金額に反映を行うもの。

「執行等改善」：行政事業レビューの点検の結果、平成25年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、執行等の改善を行うもの。(概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。「今後検討」や「～に向けて努める」などのようなものについては含まない。)

「-」：行政事業レビューの点検の結果、平成24年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がなかったもの。(廃止、段階的廃止、縮減及び執行等改善以外のもの。)